等句話題 157

まちの話題 で

8月5日、6日に、国登録有形文化財である香 北町猪野々の渓鬼荘の茅葺き屋根の一部修繕が行 われました。

県内でただ一人の茅葺き師、川上義範さんによ り、今回は西面の古い茅を取り除き、新しい茅を 差し込みました。



7月31日から8月7日まで、吉井勇記念館で 星祭が行われました。

吉井勇が初めて猪野々を訪れたのは、旧暦の七 夕の頃です。当時、勇が見たであろう昔ながらの 七夕飾りを、猪野々地区の皆さんが、しめ縄に野 菜やコメなどをつるして装飾しました。

また、市内の小中学生や来館者が書いた短冊も 飾られて、風情ある景色が再現されました。

May

9月2日に、集落活動センター美良布で、 10月8日から12月18日の間で開催予定 の『かみめぐり』に先立ち、決起集会が行わ れました。

プログラム企画者を中心に21名が参加し、 お互いのプログラムを紹介し、イベント成功 を目指して交流を深めました。

プログラムの問い合わせや申し込みについ ては、公式サイトまたは、お電話で『かみめ ぐり事務局』NPO法人いなかみ(香美市立移 住定住交流センター)まで。

HP https://kamimeguri.com

☎52−8606





5月28日~7月30日の間、中央公民館で第1部と 第2部に分かれて毎週土曜日の5回にわたり、香美市 こども教室『パソコン教室』が開催されました。

今回も高知工科大学のサークル『電脳かかし』の協 力のもと、プログラミング学習用ソフトであるスクラ ッチを使って取り組みました。

学校でもプログラミングの授業が始まったこともあ り、幅広い層にふれてもらおうと学年を区切らなかっ たことで、低学年の参加もあり、大半が初めて取り組 む子ども達で大学生に頑張って質問していました。上 級生の中には家でもプログラミングを実践している子 達もいて、個々に動作などを確認し、分からないとこ ろは隣の友達と教え合ったりしていてその姿に感心し ました。教室終了後には「おもしろかった」「楽しか った」などの声が聞かれ、良い経験になったようです。

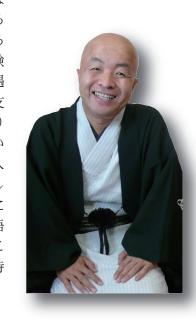
第15回香美市市民大学

8月27日と28日に、中央公民館で、香美市市民大学が3年ぶりに開催されました。

【8月27日】

桂こけ枝さん 『こけ枝のほのぼの人権噺』

コロナ禍や社会を取 り巻く環境が厳しいな か、免疫力を高める 『笑い』が大切である ことや、ご自身の経験 からつらいことに遭遇 したときには友人に支 えられ、気持ちを切り 替え大らかに生きてい くことなど、今後の人 生にいかせるお話でし た。最後にのびやかに 良く通る声で古典落語 を披露され、飽きるこ となく笑えて楽しい時 間でした。



【8月28日】

岩﨑由純さん 『やる気を引き出す魔法の言葉』 ~ペップトーク~

『ペップトーク』はスポーツ指導者が短く分かり

やすい言葉を使い、選 手たちの挑戦を応援す る声かけのことで、前 向きな言葉で背中を押 すことの大切さを学び ました。

人に話しかける際に は、否定的でなく肯定 的な言葉を用いること や、日々のくらしの中 で活かせるエピソード など、魂が揺さぶられ た90分間の熱い講義 でした。



直夏の熱戦!

8月13日、14日の2日間、土佐山田スタジア ムなどで、第15回香美市少年野球大会が開催さ れました。

香長支部から8チームが参加し、暑さに負けず 熱戦が繰り広げられました。今後のさらなる活躍 を期待しています。

【大会結果】

第1位 稲生タイガース

第2位 嶺北ジュニア

第3位 山田ジュニアーズA、

山田ジュニアーズB

8月10日、奥物部ふれあいプラザで、山田 堰井筋土地改良区から、物部川源流域の住民に 新米が贈られました。

今年度は、8集落108世帯に民生委員さんの 協力を得て届けられました。

日々農業を営むことができるのは、源流域に 暮らす方々による山の管理のお陰であるという 感謝の気持ちをお米に託したものです。

今年は、田植えの時期の渇水の影響が心配さ れましたが、無事にこの日を迎えることができ ました。



▲左から 山田堰理事長、小松会長、民生委員の皆さん